







文化創造学科 初等教育学専攻(子ども発達専修・学校教育専修) 「資格取得」のための手引き(大学での取得資格)

資格	資格概要・本専攻で育てる人材	取得方法	タイムスケジュール	カリキュラム(単位)	試験	費用	就職先	学生の様子
子ども発達専修 保育士 (子ども発達専修のみ)	<p>保育所やこども園などで就学前の乳幼児を保育するために必要な国家資格です。保育所を初め、児童福祉施設に勤めることができます。乳幼児の相談や子育て支援の担い手として期待されている職業でもあります。</p> <p>* 保育の技能と確かな子ども観・保育観をもった保育者を育てています。 * 自然とふれあい、音楽活動の充実により感性を磨き、表現力豊かな人材育成を特色としています。</p>	<p>児童福祉法施行規則に定める「保育の本質・目的に関する科目(14単位)」、(本学は14単位)、「保育の対象の理解に関する科目(10単位)」、「保育の内容・方法に関する科目(36単位)」、「保育実習(6単位)」を履修するとともに、本専修を卒業することで資格を取得することができます。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>授業 実習・体験学習 対策講座</p> <p>資格取得・卒業</p>	<p>・「保育の本質・目的に関する科目(14単位)」 保育原理、教育原理、保育者論 など ・「保育の対象の理解に関する科目(10単位)」 保育の心理学、子ども家庭支援の心理学など ・「保育の内容・方法に関する科目(36単位)」 保育の計画と評価、保育内容、乳児保育演習 など ・「保育実習(6単位)」 保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱ(児童福祉施設) ・「総合演習(2単位)」 保育実践演習</p>	<p>・資格取得のための試験はありません。 ・就職に際し、公立の保育所は各自治体の試験、私立の保育所は各保育所の試験を受けます。</p>	<p>実習費 1回20,000円 登録料 4,200円</p>	<p>・公、私立の保育所 ・児童館 ・児童養護施設 ・児童自立支援施設 ・乳幼児施設 ・放課後等デイサービス ・託児所 など</p>	
子ども発達専修・学校教育専修 共通 幼稚園教諭一種免許状	<p>公立、私立の幼稚園で教員として働くために必要な免許状です。現在では、幼児に対する直接的な教育だけでなく、地域に開かれた幼稚園、子育て支援などの多様な保育ニーズに応える役割も担うことも求められています。</p> <p>* 幼・保両面からの学びで専門性を高めるとともに、小学校教育の学びも修得し、人間成長発達過程を見通し幼児教育を創造していく人材を育成しています。</p>	<p>文科省が定めている幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位を取得します。</p> <p>・幼稚園教育実習(本専攻では2又は4週間) ※教育実習は、本学連携の指定園か、出身地で行うかどちらかを選択します。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>幼稚園体験学習 幼稚園実習</p> <p>実技指導 インターンシップ 筆記対策講座 面接指導</p> <p>免許取得・卒業</p>	<p>・「領域に関する専門的事項・領域及び保育内容の指導法に関する科目(16単位)」 音楽科基礎、保育内容(人間関係) など ・「教育の基礎的理解に関する科目(10単位)」(本学は11単位) 教師論、教育原理、教育心理学 など ・「教育実践に関する科目(7単位)」 教育実習</p>	<p>・就職に際し、公立の幼稚園は各自治体の試験、私立の幼稚園は各幼稚園の試験を受けます。</p>	<p>実習費 29,000円 申請費 3,500円</p>	<p>・公立、私立の幼稚園</p> <p>【卒業生の就職例】 岐阜市、大垣市、高山市、高岡市、新潟市、彦根市</p>	
子ども発達専修・学校教育専修 共通 幼稚園教諭専修免許状 (大学院のみ)	<p>一種免許状の要件に加え、大学院で一定数以上の単位を取得する必要があります。</p> <p>* 「高度な専門性を持つ実践的な教員」の養成を行っています。</p>	<p>本学独自の4年次からの大学院科目早期履修制度を活用することで、大学4年間と大学院1年間で専修免許状を取得することができます。</p>	<p>大学院科目早期履修</p> <p>試験 試験</p> <p>免許取得・卒業</p>	<p>文科省が定めている幼稚園教諭一種免許状の要件に加え、大学が独自に設定する科目を24単位取得する。</p>				
子ども発達専修・学校教育専修 共通 小学校教諭一種免許状	<p>公立・私立の小学校の教員として働くために必要な免許状です。</p> <p>* 自らの人間性を磨くこと、理論と実践との融合を図り実践力をもった人材を育成しています。 * 独自の教員養成プログラム「EGGプラン」を策定し、在学4年間の学習と現場体験とを計画的に行い、所期の人材育成にあっています。</p>	<p>文科省が定めている小学校教諭一種免許状取得に必要な単位を修得します。</p> <p>・小学校教育実習(本専攻では2又は4週間) ・介護等体験学習7日間 ※教育実習は、本学連携の指定園か、出身地で行うかどちらかを選択します。介護体験の施設場所は県の割り振りに従って、決めます。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 院Ⅰ 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>小学校体験学習 小学校実習</p> <p>実技指導 インターンシップ 筆記対策講座 面接指導</p> <p>免許取得・卒業</p>	<p>文科省が定めている小学校教諭一種免許状取得に必要な単位を取得する。 ・「教科及び教科の指導法に関する科目(30単位)」 国語科基礎、初等教科教育法(社会) など ・「教育の基礎的理解に関する科目(10単位)」(本学は11単位) 教師論、教育原理、など ・「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(10単位)」 道徳教育の理論と方法、教育相談Ⅱなど ・「教育実践に関する科目(7単位)」 教育実習</p>	<p>就職に際し、それぞれの自治体で実施する「教員採用試験」を受験します。 一次試験7月 二次試験8月 大都市は学校推薦枠を採っている、学校からの推薦者は一次試験免除となっています。</p>	<p>実習費 20,000円</p>	<p>・各県の小学校教諭 ・教育に関わる企業 ・塾講師</p> <p>【卒業生の就職先】 岐阜県、愛知県、静岡県、富山県、滋賀県、千葉県、神奈川県、福井県、静岡市、横浜市</p>	
子ども発達専修・学校教育専修 共通 小学校教諭専修免許状 (大学院のみ)	<p>一種免許状の要件に加え、大学院で一定数以上の単位を取得する必要があります。</p> <p>* 「高度な専門性を持つ実践的な教員」の養成を行っています。</p>	<p>本学独自の4年次からの大学院科目早期履修制度を活用することで、大学4年間と大学院1年間で専修免許状を取得することができます。</p>	<p>大学院科目早期履修</p> <p>試験 試験</p> <p>免許取得・卒業</p>	<p>文科省が定めている小学校教諭一種免許状の要件に加え、大学が独自に設定する科目を24単位取得する。</p>				
学校教育専修 中・高等学校教諭一種免許状 (国語・英語・情報)	<p>公立・私立の中・高等学校の教員として働くために必要な免許状です。</p> <p>* 学校教育の基礎である小学校教育の教員養成に力点を置き、さらに連続した発達段階を見据え、中・高等学校での指導力を身に付けることができるようにしています。 * 各教科(国語・英語・情報)の専門性をより高めています。</p>	<p>文科省が定めている中・高等学校一種免許状取得に必要な単位(右欄参照)を修得する。</p> <p>・中・高等学校教育実習(本専攻ではどちらか2週間) ・介護等体験学習7日間(高等学校除く) ※教育実習は、本学連携協定の山梨市で行うか、出身の地元で行うかどちらかを選択します。介護体験の施設場所は県の割り振りに従って、決めます。</p>	<p>1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期</p> <p>中学校実習</p> <p>試験</p> <p>免許取得・卒業</p>	<p>文科省が定めている中・高等学校一種免許状取得に必要な単位を取得する。 ・「教科及び教科の指導法に関する科目(中28、高24単位)」 <国語> 国語学概論、国語学概論、国語科教育法Ⅰ など <英語> 英語学概論、英語コミュニケーションⅠ など 英語科教育法Ⅰ など ・「教育の基礎的理解に関する科目(中・高10単位)」(本学は11単位) 教師論、教育心理学 など</p> <p>※情報に関しては、情報に関わる単位を修得</p>	<p>就職に際し、それぞれの自治体で実施する「教員採用試験」を受験する 一次試験7月 二次試験8月</p>	<p>実習費 25,000円</p>	<p>・各県の中・高等学校 ・教育に関わる企業 ・塾講師</p> <p>【卒業生の就職先】 岐阜県、静岡県</p>	

文化創造学科 初等教育学専攻(子ども発達専修・学校教育専修)「資格取得」のための手引き(大学での取得資格)

資格	資格概要・本専攻で育てる人材	取得方法	タイムスケジュール	カリキュラム(単位)	試験	費用	就職先	学生の様子
学校図書館司書教諭	小・中・高等学校に設置される学校図書館において、学校教育に必要な資料を収集・保存して、児童又は生徒及び教員の利用に供することによって教育課程の展開に寄与するとともに、児童または生徒の健全な教養を育成することを目的とする専門職に従事する教諭です。	本学の学校図書館司書教諭課程に関する科目の単位(必修10単位)を修得します。また、小・中・高等学校の教諭免許状のいずれかを取得。(卒業後、講習実施大学へ一括申請し、学校図書館司書教諭講習の修了証書を受けます。)	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 資格取得・卒業	・「必修科目(10単位)」 学校経営と学校図書館、学校図書館メディアの構成、学習指導と学校図書館、読書と豊かな人間性、情報メディアの活用	なし	課程履修費 10,000円	・学校図書館	
日本語教員	日本語教員は、外国人など日本語が母国語でない人に日本語を教える教師です。日本国内の大学や日本語学校、海外の大学や高校などの場所で教えます。また、最近では日本国内の小・中学校で外国人の子どもたちに日本語を教える教師も増加しています。	日本語学や日本語教授法、日本事情、日本語教育実習など日本語教員養成に関する科目(17科目33単位)を取り、本学を卒業することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 資格取得・卒業 (日本語教育実習)	・日本語教授法Ⅰ ・日本語教授法Ⅱ ・日本語教材論 ・日本語教育評価法 ・日本語教育実習 ほか	なし	課程履修費 副専門 10,000円 上記以外 30,000円	・小・中学校 など	
デジタル・アーキivist	デジタル・アーキivistは、総合的な文化情報の創造、保護、管理、流通利用を担当できる専門的職員です。今後、博物館、図書館、教育界、企業などでの活躍が期待されています。 ☆岐阜女子大学はデジタル・アーキivistの養成機関として東海地方の大学で唯一認定されています!	日本デジタル・アーキivist資格認定機構が定める科目の単位(必須分野22単位、選択分野12単位)を履修し、デジタル・アーキivist資格認定試験に合格することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 資格取得・卒業 試験 試験 3・4年次2回のチャンスがあります	必修科目 ・デジタル・アーキivist概論 ・マルチメディア ・デジタル・アーカイブ ほか 必修科目(演習) ・マルチメディア演習 ・情報記録検索演習 ・メタ情報処理演習 選択科目	有り 受験料 10,000円 (本学での一括申請)	課程履修費 副専門 10,000円 上記以外 30,000円	・博物館 ・図書館 ・教育界 ・企業等	
図書館司書	司書は、図書館法で規定された図書館において、図書資料の収集、整理、保管、レファレンスなどのサービスに従事する図書館で働く専門的職員で国家資格です。	図書館法施行規則に定める科目の単位必修13科目22単位、選択2科目以上2単位以上計24単位以上を履修し、本学を卒業することが必要です。	1年 2年 3年 4年 前期 後期 前期 後期 前期 後期 前期 後期 資格取得・卒業	必修科目 ・生涯学習概論 ・図書館概論 ・図書館制度・経営論 ・図書館サービス概論 ほか 選択科目 ・図書・図書館史 ・図書館施設論	なし	課程履修費 副専門 10,000円 上記以外 30,000円	・図書館	

初等教育学専攻の学びの特色

体系的な教員養成プログラム
～EGG (Enjoy Global Growing up) プラン～

実践力ある教員をめざす体験活動

1年次より理論と現場実習を繰り返し学ぶ、「理論と実践を往還」した学びの体系で、専門力を高める。

学んだ知識をホンモノにする専攻の活動
・工夫、表現、創意、協働のミュージカル上演活動
・実践力育成の近隣小学校等での教育サポート活動

理論学修

1年次 教育者・保育者の基礎的な理論を学びます。

2年次 教育・保育内容を幅広く理解し、子どもを理解する力を身に付けます。

3年次 教育・保育に関する教育方法や教材作成の力を身に付けます。

4年次 これまでの学びを集大成し、自らの教育・保育を創造する力を身に付けます。

体験学習

1年次 小学校、保育所、幼稚園体験学習を行います。

2年次 2回目の小学校体験学習。ミュージカル演目決めから上演までを実施。表現する力を身に付けます。

3年次 幼稚園や小・中学校での教育実習。2年次の経験を活かしたミュージカル演目上演。創意工夫の表現、専攻のリーダーとして協働の力の向上。

4年次 遠地体験学習にて、義務教育学校での授業を体験。さらには近隣の小・中学校へ個々の目的をもった教育サポート活動。

主専攻・副専攻制度
～"専門+α"の力を身につけた教員の育成～

- 学校図書館司書教諭
- 日本語教員資格
- デジタル・アーキivist
- 図書館司書

教員免許状・保育士資格の他に上記の資格取得をすることで、**土αの専門的知識・技能**を身に付け活躍の場が広がります。



例) 小学校教員+「日本語教員資格」
= 様々な国籍の子どもへ指導できる教員

専門性を実体験で習得するカリキュラム
～ミュージカル上演～

社会が求める高次の専門性を**実践力で発揮できる力**を身につけます。

学ぶ時間を保障した

- ⇒ 真の実践力の追求ができる
- ⇒ 長期にわたる連続活動力をつける
- ⇒ 学ぶ仲間と協業で人間理解力の深まり
- ⇒ スタートからゴールに至る研究心を高める
- ⇒ こと・もの・人からの感受性の高まり

「大学院科目早期履修制度(5年コース)」
～「専修免許状」取得～

教員は学び続けること、そして持っている免許状も上進(一種免許状を専修免許状にする)していくことが求められています。
本学では、変わりつつある教員免許制度にいち早く対応した「大学院科目早期履修制度」があります。大学4年次に、大学院科目を10単位(5科目)まで修得することができる制度です。そのことにより、大学卒業後に大学院に入学することで、「専修免許状」を取得し、大学院を1年間で修了することができます。

